

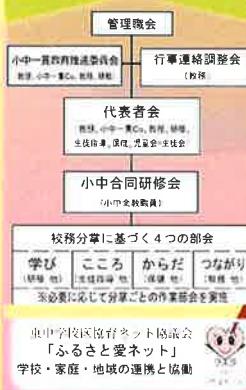
東中学校区★小中一貫教育の取組

東中学校区小中一貫教育の全体像

東中学校区小中一貫教育目標

- ふるさとを愛し、ふるさとの人々からも愛される子どもたちの育成
- <自分をつくる>
- 自らの成長に向けて
たくましく学び続ける子
- <仲間をつくる>
- より良い集団づくりに
積極的にかかわる子
- <未来をつくる>
- 夢や希望の実現に向けて
自ら歩み続ける子

小中一貫教育推進のための組織



キャリア教育の推進

9年間を順次につなぐ手立て
(Q2年度実施実績に向けて現在検討中)



9年間の学びをつなぐ各種カリキュラムの作成



他にも、あいさつや言葉遣い、身なり、清掃への取組などの生活規律に関する9年間の指導計画や、児童会や生徒会の活動を連携させて自治的能力を育成するための指導計画の作成を始めています。

4つの各部会と小中一貫教育推進委員会が中心となって、来年度の試行に向けて様々なカリキュラムを作成しています。(写真は作成途中のものです。)

学校間・校種間を超えたかかわり合い

学びの部会



4つの各部会が中心になって、主に以下のよう取組を計画、実施しています。

こころの部会



からだの部会



つながりの部会



家庭や地域とのつながりを生かした取組



ふるさと愛ネット(東中学校区協育ネット協議会)でも、学び・こころ・からだ・つながりの4つの部会に分かれて、小中一貫教育の推進に取り組んでいます。



成 果

これまでの成果と課題

課 題

各種アンケート、活動を終えての感想や気付き等から次のような変化が伺えます。

- <児童・生徒にとって>
 - 中学校生活に対する期待の高まり
 - 中学生になるにあたっての学びの準備、心構え
 - 自己有用感の向上
- <教職員にとって>
 - 9年間を通じた学びのつながりの理解
 - 小中教職員の交流による相互理解の深まり

- 作成したカリキュラムに則った具体的な指導計画の作成と実施及び評価
- 一貫校での具体的な教育活動の検討やそのための環境整備

- (校時設定、校内外学習等の組織の検討、東小中の一体校舎での活動や行事の検討 他)
- 分離型としてのより良いあり方の検討
- 協育ネット、地域や家庭との連携の充実
- 教職員の交流のさらなる活性化(田舎の授業参観、担当者同士の交流等)